

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ちやいんどえつぐ元総社すくーる		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 15日		～ 令和8年 2月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 15日		～ 令和8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個々に応じた適切な支援の提供	・休みの職員にも伝わるようにLINEグループを使用し報連相の充実	・朝・昼のミーティングを行い、一人ひとりの事を確認している。
2	・体調不良時への対応・看護職員が在職しており、瞬時に体調に合わせての対応が可能	・風症状などがあった際には、他児と部屋を分けて体調に応じた関わりを行っている	・清掃の徹底 ・消毒の徹底 ・未然に感染がらないよう迅速な対応
3	・それぞれの児童に合わせて手厚い支援	・支援内容に合わせて職員の関わり方を工夫し人員配置を行っている ・診断名が様々な子どもが多いので、病院やリハビリなどの内容なども職員間で共有しながら支援にも取り入れている。	・すべての職員がリハビリ同行等で、外部とのつながりを持ち外部情報を理解できるように出来る と支援の向上につながるのではと検討している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・多機能なので常に児童がいる。	・会議や研修などゆっくり行う事が難しい。	・個々に分かれた職員を配置出来る様工夫することや、今後、児童発達と放課後等デイサービスの事業所を分けて行う事も検討している
2	・関わり方が異なる児童が混合している為、柔軟に対応できるような支援内容に変えての関わりが必要となる	・集団活動では個々に合わせた関わり方で、支援方法を工夫する必要がある	・職員のスキルアップに向けた勉強会や研修を取り入れる ・部屋や活動を分ける時間などの検討